

# 報告第1号 大船渡市公共下水道事業の状況について

## 1 公共下水道計画の概要

大船渡市の公共下水道は、生活環境の改善及び水質汚濁防止、浸水の防除を目的として、昭和41年度に「大船渡市公共下水道基本計画」を策定し、平成3年度に事業計画の認可を受け既成市街地を中心に事業に着手し、平成6年度から供用を開始しています。

基本計画は、概ね10年を目途に見直しを行っていますが、平成27年度の基本計画第5回見直しでは、社会情勢の変化について検証しつつ、経済性において下水道処理が有利と確認された区域を整備対象区域に設定し、全体計画区域面積を1,404haから1,137haとしました。

令和2年度には、事業計画の変更（計画区域の拡大）を行い、立根分区110.3haのうち44haを含み、869haから913haとしました。

## 2 下水道事業等の進捗状況

令和4年3月末時点では、事業計画面積913haのうち809.9haの整備を完了し、事業計画面積に対する整備率は88.7%、全体計画区域面積1,137haに対する整備率は71.2%となっています。

令和4年度においては、下船渡分区及び猪川第1分区などの管渠整備に加え、立根分区の整備に向けた詳細設計を進めるとともに、浄化センターへの省エネルギー型機械設備の導入完了を図り、施設の機能向上と安定的かつ適正な事業運営に資する維持管理コストの縮減を図っています。

## 3 汚水処理人口の普及状況

公共下水道等の普及状況については、令和4年3月末における下水道整備人口は14,568人で、市の人口33,948人に占める割合は42.9%（下水道人口普及率）となっており、このうち、下水道に接続している人口は10,824人で、水洗化率は74.3%となっています。

参考として、当市における汚水処理は、下水道のほかに漁業集落排水事業と浄化槽設置整備事業（個別処理）の手法があり、漁業集落排水施設は、整備人口1,039人のうち接続人口は646人、水洗化率は62.2%であり、浄化槽人口は10,137人となっています。

市内全体の汚水処理人口普及率は75.8%、水洗化率は83.9%となっています。

## 4 大船渡浄化センター施設改良付包括運営事業

平成30年4月から令和5年3月までの5か年にわたり、浄化センターの施設改良と維持管理業務を包括的に民間事業者へ委託する「新方式」により事業を推進しています。

浄化センターにおける施設設備の増設等に伴う高額な費用負担や、将来の人口減少による余剰施設の発生等の課題に向けた対応として、水処理施設の系列を増設せずに既存設備の処理能力を増強する最新技術の設備整備を進め、令和元年度に高効率固液分離設備、令和2年度には、1系反応タンク内に高性能の散気装置や低動力攪拌機の稼働を開始するなど、水処理施設の処理能力の向上と省エネルギー化を行っています。

令和3年度においても、2系反応タンク内に同様に高性能散気装置、低動力攪拌機を設置し、更なる省エネルギー化を図りました。

令和4年度は、既存設備の撤去などを行い、「新方式」による第1期施設改良付包括運営事業の完了を目指し、事業を行っています。

## 5 公共下水道事業の経営収支の状況（令和3年度決算）

下水道事業の経営にあたっては、復興需要の収束や人口減少など下水道事業を取り巻く環境が一層厳しくなる中で、将来にわたり安定的に事業を継続していくため、経営基盤の強化と健全経営の確保に取り組むため、地方公営企業法を適用し、経営指標の把握に努めました。

### (1) 収益的収支（税込み）

事業収益から事業費用を差し引き 73,525,205 円の当期純損失となりました。

単位：円

区分	予算額	決算額	対予算比増減
事業収益	932,917,000	876,108,760	△ 56,808,240
営業収益	566,187,000	514,966,228	△ 51,220,772
営業外収益	366,730,000	361,142,532	△ 5,587,468

営業収益の主な内訳) 下水道使用料 223,322,418 円、他会計補助金 290,783,000 円

営業外収益の主な内訳) 長期前受金戻入 324,457,969 円

区分	予算額	決算額	不用額
事業費用	989,232,000	907,806,490	81,425,510
営業費用	848,854,562	781,589,988	67,264,574
営業外費用	138,811,000	125,650,064	13,160,936
特別損失	566,438	566,438	0
予備費	1,000,000	0	1,000,000

営業費用の主な内訳) 処理場費 127,464,914 円、減価償却費 577,473,205 円

営業外費用の主な内訳) 支払利息 125,650,064 円

### (2) 資本的収支（税込み）

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 207,551,765 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 98,957,522 円及び当年度分損益勘定留保資金 108,594,243 円で補てんしました。

単位：円

区分	予算額	決算額	対予算比増減
資本的収入	1,687,682,000	1,561,698,600	△ 125,983,400
企業債	839,501,000	785,000,000	△ 54,501,000
他会計出資金	345,631,000	345,631,000	0
国庫補助金	478,021,000	388,740,000	△ 89,281,000
負担金	24,529,000	42,327,600	17,798,600

区分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	1,840,090,400	1,764,183,128	74,788,900	1,118,372
建設改良費	1,186,715,943	1,110,808,671	74,788,900	1,118,372
企業債償還金	653,374,457	653,374,457	0	0

## 報告第2号 令和4年度公共下水道事業の実施状況について

### 1 社会資本整備総合交付金事業

#### (1) 令和3年度繰越し事業 (74,788,900円)

##### ●補助事業 (37,505,600円)

- ・管渠整備費 37,505,600円
- ・処理場整備費 0円

##### ●単独事業 (37,283,300円)

番号	工事名	工事場所	工事内容	備考
R3-1	宮田地区外下水道舗装本復旧工事	立根町字 宮田地内外	A=6,097 m <sup>2</sup>	完了予定 (R5.3月)

#### (2) 令和4年度事業 (1,079,983,000円)

##### ●補助事業 (778,881,000円)

- ・管渠整備費 575,000,000円
- ・処理場整備費 203,881,000円

##### ●単独事業 (301,102,000円)

番号	工事名	工事場所	工事内容	備考
R4-1	立根分区下水管渠実施設計業務	立根町地内	管路実施設計業務 測量業務 等	完了予定 (R5.3月)
R4-2	下船渡幹線第214号外枝線工事	大船渡町字 下船渡地内	開削工 L=275.2m 推進工 L=86.1m	令和5年度に繰越し予定 (地盤土質の変更)
R4-3	下平第346号外枝線工事	大船渡町字 下平地内外	開削工 L=804.6m 推進工 L=30.0m	完了予定 (R5.3月)
R4-4	下平第320号外枝線工事	大船渡町字 下平地内外	開削工 L=275.8m	完了予定 (R5.2月)
R4-5	砂子前第308号外枝線工事	大船渡町字 砂子前地内外	開削工 L=972.9m 推進工 L=18.9m	完了予定 (R5.3月)
R4-6	富岡第3号外枝線工事	猪川町字 富岡地内	開削工 L=641.8m 推進工 L=8.6m	完了 (R5.1月)
R4-7	轆轤石第1001-1号外枝線工事	猪川町字 轆轤石地内外	開削工 L=281.8m	完了 (R4.10月)
R4-8	中井沢第130-1号外枝線工事	猪川町字 中井沢地内外	開削工 L=849.7m 推進工 L=24.2m	令和5年度に繰越し予定 (地盤土質の変更)
R4-9	宮田第226号外枝線工事	立根町字 宮田地内外	開削工 L=400.4m 推進工 L=5.3m	完了予定 (R5.3月)
R4-10	大船渡浄化センター施設改良付 包括運営事業	大船渡浄化センター	施設改良工事	完了 (R4.8月)
R4-11	大船渡浄化センター第2期事業に 係るアドバイザー業務	大船渡浄化センター	関係機関説明支援業務 施設更新計画策定業務	完了予定 (R5.3月)

## 報告第3号 令和5年度公共下水道事業予算及び事業計画について

### 1 社会資本整備総合交付金事業

- (1) 全体事業費 900,000,000 円
- 補助事業 600,000,000 円
    - ・管渠整備費 600,000,000 円
  - 単独事業 300,000,000 円

番号	工事名	工事場所	工事内容	備考
R5-1	宮ノ前第 274 号外枝線工事	大船渡町字 宮ノ前地内	推進工 L=15m 開削工 L=1,098m	
R5-2	宮野第 422 号外枝線工事	赤崎町字 宮野地内	開削工 L=1,365m	
R5-3	大船渡中央幹線第 15 号外枝線工事	立根町字 堰口地内	推進工 L=182m 開削工 L=45m	国道 45 号
R5-4	岩脇第 116-2 号外枝線工事	立根町字 岩脇地内	推進工 L=236m 開削工 L=296m	国道 45 号
R5-5	堀之内第 114-3 号外枝線工事	立根町字 堀之内地内	推進工 L=299m	国道 45 号
R5-6	下平地区外下水道舗装本復旧工事	前年度施工箇所 の舗装復旧	舗装工 A=12,000 m <sup>2</sup>	

### 2 公共下水道事業予算

#### (1) 収益的収支（税込み）

事業収益から事業費用を差し引き 103,365,000 円の当期純損失を見込んでいます。

単位：円

区分	R 5 予算額	R 4 予算額	対前年度比増減
事業収益	980,948,000	951,441,000	29,507,000
営業収益	232,385,000	230,061,000	2,324,000
営業外収益	748,563,000	721,380,000	27,183,000

営業収益の主な内訳) 下水道使用料 232,300,000 円

営業外収益の主な内訳) 他会計補助金 346,145,000 円、長期前受金戻入 367,839,000 円

区分	R 5 予算額	R 4 予算額	対前年度比較増減
事業費用	1,052,846,000	1,029,153,000	23,693,000
営業費用	944,543,000	909,789,000	34,754,000
営業外費用	107,203,000	118,264,000	△ 11,061,000
特別損失	100,000	100,000	0
予備費	1,000,000	1,000,000	0

営業費用の主な内訳) 処理場費 168,176,000 円、減価償却費 677,895,000 円

営業外費用の主な内訳) 支払利息 107,202,000 円

(2) 資本的収支（税込み）

資本的収入が資本的支出に対して不足する額 214,610,000 円は、当年度分消費税等資本的収支調整額 51,929,000 円及び過年度分損益勘定留保資金 162,681,000 円で補てんします。

単位：円

区 分	R 5 予算額	R 4 予算額	対前年度比増減
資本的収入	1,404,440,000	1,598,621,000	△ 194,181,000
企業債	789,200,000	880,400,000	△ 91,200,000
他会計出資金	283,509,000	281,508,000	2,001,000
国庫補助金	300,000,000	397,518,000	△ 97,518,000
負担金	31,731,000	39,195,000	△ 7,464,000

区 分	R 5 予算額	R 4 予算額	対前年度比増減
資本的支出	1,619,050,000	1,795,782,000	△ 176,732,000
建設改良費	931,478,000	1,110,506,000	△ 179,028,000
企業債償還金	687,571,000	685,276,000	2,295,000
基金積立金	1,000	0	1,000